

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【谷田小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「言葉の特徴や使い方に関する事項」「読むこと」「書くこと」 算数「データの活用」「変化と関係」 <指導上の課題> 個人差が大きいことから個別支援を図る必要がある。振り返りをする時間が確保できていない。	⇒ 授業中やPT(基礎学力向上のためのパワーアップタイム)の時間に、書き込み式ドリルやドリルパーク等を活用し、一人ひとりの課題に合った学習を通して、基礎・基本的な知識・技能の定着を図る時間を確保する【週に1回】。 1人1台端末を活用し、学びのポイント「じ・しゃ・く」を意識した児童主体の授業を行い、成果と課題を共有する。【1か月に1度】。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「書くこと」 算数「データの活用」 <指導上の課題> 個人差が大きいことから個別支援を図る必要がある。	⇒ 自分の考えや、文章の要約など、書く機会を増やす【毎時間】。 各教科の授業において、データの活用について、教科書と書き込み式ドリル以外にも身近なことに关してグラフを作ったり補充問題に取り組んだり、問題に取り組む時間を増やす【週に1度】。

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)